

SONY

α
ALPHA

New cinematic freedom

シネマの映像世界に、限りない自由を



Cinema Line

FX3

※写真のレンズは別売のFE 24mm F1.4 GMです

本カタログ掲載の価格には、配送設置・工事・接続調整などの費用は含まれていません

表現を追求するクリエイターの可能性を解き放つ

Cinema Line FX3

近日発売予定 ボディ ILME-FX3 希望小売価格459,000+税

35mm フルサイズ センサー 約126万画素 静止画約1210万画素	ISO 80- 102400 拡張409600*	S-Log3、S-Log2 HLG S-Cinetone	15+ストップ*1の ワイドラチチュード	4K 120p*3	ファストハイブリッド AF リアルタイム瞳AF タッチトラッキング	動画:627点 静止画:759点 位相差AF	16bit RAW HDMI出力	光学式 手ブレ補正 (アクティブモード)	XLR 入力端子付 スマートハンドル 同梱	長時間*5 4K60p 記録	デュアル スロット (Cfexpress Type A SDXC UHS-II)
-------------------------------------------------	-----------------------------------	------------------------------------	-------------------------	--------------	--------------------------------------------	------------------------------	---------------------	----------------------------	--------------------------------	----------------------	---------------------------------------------------

*1 拡張時。動画撮影時：常用ISO80-102400(拡張ISO80-409600) *2 S-Log3時。ソニー内部測定 *3 QFHD(3840×2160)。約10%画角がクローズアップされます *4 対応する外部レコーダーが必要です *5 ソニー内部測定条件。USB給電時。XAVC S-I(AII-I)。4K 60p 10-bit 4:2:2。常温(25℃。記録開始時のカメラ表面温度)。自動電源オフ設定：高、冷却ファン：オート、記録時間は撮影状況などによって異なる場合があります。一度の動画撮影で可能な連続撮影時間は最大で13時間です



※写真のレンズは別売のFE 24mm F1.4 GMです

LOOK シネマの映像表現

フルサイズイメージセンサー×新画像処理エンジン

裏面照射型の35mmフルサイズCMOSセンサーと最新の画像処理エンジンBIONZ XRの搭載に加えて、忠実な色再現性の向上のためセンサーに最新のカラーフィルターを採用。入射光量に合わせて出力される信号のレベルをセンサー内部で最適化することで、すべての感度領域において高感度・低ノイズ性能を実現しています。



手軽にシネマのようなルックを再現できるS-Cinetone

FX9やFX6で好評な、肌の色を美しく見せるスキントーンを中心としたルック「S-Cinetone」を搭載。シネマのようなルックを手軽に再現でき、制作者のさらなるクリエイティブな表現要求に応えます。

S-Log3撮影と15+ストップ*1のワイドラチチュード

階調特性を重視したS-Log3を搭載し、上位モデルとの親和性も高めています。また、S-Log3設定時は15+ストップ*1という再現域を確保しました。

最高120fps(4K)*2のハイフレームレート動画記録

カメラ内で最高120fps(4K QFHD解像度)*2のハイフレームレート動画記録に対応。4K解像度で最大5倍のなめらかなスローモーション*3で、印象的な映像表現ができます。4:2:2 10bitのサンプリングに対応しているほか、Long GOPおよびIntra(AII-I)方式も選択できます。S&Qモード*4であれば、XAVC S-I記録で60p記録設定時、最大ビットレート600Mbps(4:2:2 10bit, H.264, AII-I)*5の高画質記録ができます。

*1 S-Log3時。ソニー内部測定 *2 QFHD(3840×2160)。約10%画角がクローズアップされます *3 ポストプロダクションによる編集、S&Qモードによる撮影が必要です *4 S&Qモード時、音声は記録できません *5 XAVC S-I記録でフレームレート120(100)fps以上の設定時はCfexpress Type Aメモリーカードが必要です

FOCUS α™のフォーカス性能

高精度なAF

像面位相差検出AFとコントラストAFを併用したAFシステム(ファストハイブリッドAF)を搭載。4K 120p*1記録を含む全動画記録モードで、浅い被写界深度でも動きの速い被写体に高精度でなめらかに、ワイドなエリアでフォーカスを合わせ続けます。フォーカスエリア内の被写体の手前に何かが横切ったときや、絞りこんでの撮影でも、スムーズでふらつきのないピント合わせができます。

4K 120p*1含むすべての動画記録モードで使用できるリアルタイム瞳AF

リアルタイム処理に優れた画像処理エンジンBIONZ XRで角度のある横顔や下向き、上向きの顔でも高精度かつ自動的に瞳にピントを合わせ続けるため、撮影者は構図に集中できます。もちろん、4K 120p*1を含むすべての動画記録モードで使えます。



タッチ操作で直感的な被写体選択

スクリーン上で狙った被写体をタッチしフォーカスを自動追尾させるタッチトラッキングにも対応。画像処理エンジンBIONZ XRおよびAI※を活用したアルゴリズムで、被写体の色、模様(輝度)、距離(奥行)、顔および瞳情報を分析し被写体を追い続けます。ジンバル撮影時やワンオペレーション撮影時などのフォーカス作業の負荷が軽減され、構図により集中できます。マニュアルフォーカス中もタッチ操作で一時的にフォーカス動作ができます。Imaging Edge Mobileアプリケーション*2からリモートでAF中のタッチトラッキングとMF中のタッチフォーカスができます(AF中のタッチフォーカスは不可)。 ※機械学習を含むAI(人工知能)の技術を活用しています

「AFトランジション速度」と「AF乗り移り感度」の細かい設定が可能

FX9、FX6でプロからの評価も高く、きめ細かい設定が可能な「AFトランジション速度」と「AF乗り移り感度」を搭載。AFトランジション速度は、視聴者の視点に自然に操るラックフォーカスのような演出の際に有効で「7段階」で速度調整ができます。AF乗り移り感度は、対象の被写体を瞬時に切り換えることに加え、粘り強く追随する感度調整を「5段階」で設定できます。どちらもあらかじめカスタムキーに割り当てておくことで、録画中にも瞬時に設定を切り換えることができます。

*1 QFHD(3840×2160)。約10%画角がクローズアップされます *2 Imaging Edge Mobile Ver7.4以降

OPERABILITY & RELIABILITY

クリエイターをサポートする機動力と信頼性

フルサイズセンサー搭載。

高い映像性能と多彩な機能を惜しみなく小型筐体に凝縮した Cinema Lineの最小・最軽量*1モデル

コンパクトな筐体や取り回しの良さはワークフローの効率や撮影自由度に直結します。FX3は小型・軽量かつケージが不要な筐体デザインに加え、XLRハンドルユニット、4K 60p動画の長時間*2連続記録、高精度かつなめらかなAF、手ブレ補正性能など、映像制作に必要な機能や使い勝手を凝縮。目的に合わせたセットアップ拡張の自由度も提供し、クリエイターを強力にサポートします。



XLRハンドルユニット

XLR端子を2基備えたデジタルオーディオインターフェース対応XLRアダプター*3を搭載するXLRハンドルユニットを同梱。別売のXLRマイクとの組み合わせで、音声をデジタル信号のままダイレクトにカメラに伝送し、劣化のない高音質録音を実現します。本体側の設定によりデジタル4CHや24bitでの音声収録もサポート。ハンドル一体型、ケーブルフリー・バッテリーフリー仕様のため撮影時の自由度やノイズ低減に寄与するだけでなく設営・撤収時の負担も軽減します。また、トップハンドル側にスイッチを備えることでXLRアダプター部の電源On/Offも片手で素早く行えます。さらに、アクセサリ用ネジ穴*4を3カ所*4備えており、アクセサリ用キットを介して外部モニター・レコーダー・外部バッテリー、ビデオライト、エクステンショングリップ、ワイヤレスマイク受信機などの安定した装着ができます。



手持ち撮影を強力にサポートする 高性能手ブレ補正アクティブモード*5

手持ち撮影に特に有効な光学式5軸ボディ内手ブレ補正機能を搭載。カメラに内蔵した高精度な手ブレ補正ユニットとジャイロセンサー、最適化されたアルゴリズムで手ブレ補正効果を向上させる「アクティブモード」*5に対応しました。画像処理エンジンBIONZ XRが、手ブレ量を高精度に検出し光学的に補正することで、4Kを含む各フォーマット*6で高い補正効果を得られ、機動性を損ないません。



冷却ファンと放熱に配慮した構造

冷却ファンと放熱に配慮した構造を採用しアクティブ、パッシブ両面で効率的に放熱することで、動画撮影中の温度上昇を抑制。温度上昇に伴う撮影の中断などでプロの映像クリエイターのワークフローを妨げません。冷却ファンや放熱に配慮した内部構造がイメージセンサーや、画像処理エンジンの駆動に伴う熱を効果的に分散し放熱させます。これにより、4K 60p記録においては長時間*2の動画記録時間を実現しています。



そのほかプロに伝える操作性・信頼性

- ・ケージ不要で周辺機器を直接ボディに装着可能*4
- ・防塵・防滴*7に配慮した設計
- ・ゴミやほこりの除去性能を向上した新アンチダストシステム
- ・USB PD(Power Delivery)対応による高速充電*8
- ・Cfexpress Type Aメモリーカードに対応したデュアルスロット
- ・パリアングルタイプの高解像度LCDタッチパネル



*1 ソニー Cinema Lineシリーズ内。2021年2月時点。ソニー調べ *2 ソニー内部測定条件。USB給電時。XAVC S-I(AII-I)。4K 60p 10-bit 4:2:2。常温(25℃。記録開始時のカメラ表面温度)。自動電源オフ設定：高、冷却ファン：オート、記録時間は撮影状況などによって異なる場合があります。一度の動画撮影で可能な連続撮影時間は最大で13時間です *3 XLRアダプターはハンドルユニットと一体型で取り外しできません。マイクは同梱されていません *4 アクセサリ用ネジ穴(1/4-20 UNC)はカメラ本体に5カ所、XLRハンドルユニットに3カ所装備。アクセサリ用ネジ穴に周辺機器を取り付けるときは、ネジの長さが5.5mm未満のものを使ってください *5 アクティブモードでは撮影画角が少し狭くなります。焦点距離が200mm以上の場合にはスタンダードに設定することをおすすめします *6 撮像フレームレートが120(100)fps以上になる記録方式およびS&Qモードではアクティブモードは無効になります *7 防塵・防滴に配慮した構造となっていますが、ほこりや水滴の浸入を完全に防ぐものではありません。XLRハンドルは防塵・防滴に配慮した構造にはなっていません *8 USB充電、給電にはUSB Type-C端子のみ対応。USB給電を行うには、バッテリーを本機に挿入してください。アダプターや本体動作によってはカメラ内のバッテリーが消費することがあります *9 5GHz帯域に対応した機器の使用はお使いいただく国により制約があります

Cinema Line

デジタルシネマ映像制作で培われたルックと多様なクリエイターの異なる要望に応える高い操作性と信頼性を兼ね備えた映像制作用カメラのシリーズ。
* ルックとは、映像の色やトーン、シャープネスなど含む映像表現のことです



α Movie Special Contents

α Movie Special 検索



映像制作において第一線で活躍するプロフェッショナルへのインタビューやFX3で撮られた珠玉の作品を公開。ラインアップにFX3が加わり、動画性能に優れたαシステムの強みをぜひご覧ください。



FX3におすすめのレンズ

1つのマウントで35mmフルサイズとAPS-Cの両方に対応する「ソニー Eマウント」。広角から望遠、シネマレンズまで、豊富なレンズ群が創作意欲を刺激します。



FE 16-35mm F2.8 GM
SEL1635GM
希望小売価格 295,000円+税



FE 24-105mm F4 G OSS
SEL24105G
希望小売価格 165,000円+税



FE 24mm F1.4 GM
SEL24F14GM
希望小売価格 198,000円+税

